



平成 27 年 4 月 28 日

各 位

会 社 名 新潟交通株式会社
代表者名 取締役社長 佐藤 丈二
(コード番号 9017 東証第二部)
問合せ先 取締役総務部長 古川 公一
(TEL. 025-246-6335)

連結業績予想の修正及び個別業績予想と前期実績との差異 並びに特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、平成 26 年 5 月 15 日に公表いたしました平成 27 年 3 月期通期の連結業績予想を修正するとともに個別業績予想につきましても、前事業年度の実績値と比較して差異が生じる見込みとなりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、保有固定資産の減損損失を計上いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成 27 年 3 月期通期連結業績予想値の修正 (平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 20,700	百万円 1,700	百万円 850	百万円 750	円銭 19.51
今回修正予想 (B)	20,743	2,087	1,255	822	円銭 21.38
増 減 額 (B-A)	43	387	405	72	—
増 減 率 (%)	0.2	22.8	47.6	9.6	—
(ご参考) 前期実績 (平成 26 年 3 月期)	21,097	1,956	1,056	511	13.30

2. 平成 27 年 3 月期通期個別業績値と前期実績との差異 (平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前 期 実 績 (A)	百万円 10,906	百万円 1,683	百万円 876	百万円 462	円銭 12.03
今回修正予想 (B)	10,867	1,747	964	660	円銭 17.19
差 異 額 (B-A)	△39	64	88	198	—
差 異 率 (%)	△0.4	3.8	10.0	42.9	—

3. 修正の理由（連結・個別）

平成 27 年 3 月期の業績予想につきましては、基幹の運輸事業において、一般乗合バス部門が好調であったことや原油価格の急落により燃油費が低価格で推移したことに加え、経費削減の継続効果と有利子負債の圧縮により支払利息が減少したことも相俟って営業利益、経常利益、当期純利益がそれぞれ前期実績を上回る見込みです。

4. 減損損失の計上について

当社は、新潟県胎内市、佐渡市、五泉市に保有する賃貸用資産について時価の下落等により、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき平成 27 年 3 月期の通期決算において特別損失として 307 百万円の減損損失を計上することといたしました。

(注) 上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において、入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績とは異なる可能性があります。

以 上